

雑がみ回収袋をご利用ください!

上田市では、「雑がみ回収袋」を無料配布しています。

燃やせるごみとして出されがちな細かい「雑がみ」をまとめておくのに便利です。
雑がみを資源物回収で出すことで、ごみの減量にもつながります。

雑がみとして 出せるもの

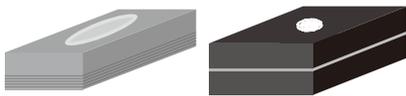
●コピー用紙（プリント類）



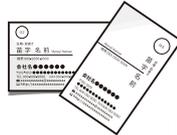
●カレンダー



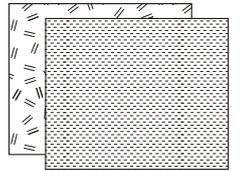
●お菓子やティッシュの空き箱



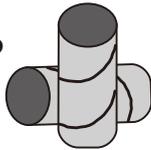
●名刺



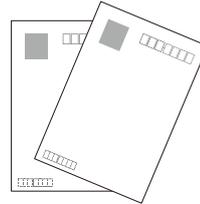
●包装紙



●トイレットペーパーやラップの芯



●はがき



●洋服のタグ



雑がみとして 出せないもの

●防水加工紙

(カップめんの容器や紙コップ)



●宅配便の伝票



●レシート



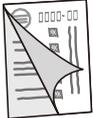
●写真



●シュレッダーにかけた紙



●圧着はがき



●洗剤や線香など
においのついた紙

●アルミコーティング紙
(内側が銀色の紙パックやカップめんのふた) など

雑がみ回収袋
でなくても、
紙袋を活用して
出すことも
できます。



雑がみ回収袋
配布場所

上田市役所本庁舎 2F

環境政策課

上田クリーンセンター 1F

廃棄物対策課

丸子・真田・武石自治センター

市民サービス課



オオキンケイギクを駆除しましょう!

オオキンケイギク
とは?



オオキンケイギクは近年爆発的に増加している**特定外来生物**です。

5月～7月にかけて、**黄色いコスモスに似た花**を咲かせることで知られています。強靱でよく生息することから、かつては工事の際の法面緑化に使用されたり、苗が販売されていたことがあります。

しかし、あまりに強く、いったん定着してしまうと従来の野草の生息場所を奪い、周囲の環境を一変させてしまうため、平成18年に外来生物法に基づく特定外来生物に指定され、**生きたままの運搬や栽培、譲渡などが原則禁止**されました。

駆除方法

- ① 根元から株ごと引き抜きましょう。
- ② 袋に入れて枯らしてください。種子や根を落とさないように袋を密閉して、その場で数日間天日にさらして枯らしてください。
- ③ 「燃やせるごみ」として出してください。(処分を目的とした運搬は可能です。)

※オオキンケイギクを掘らない・抑えるといった点では、刈り払いやその場での野積みも有効です。

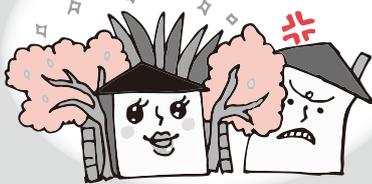


↑参考
オオキンケイギクは
「特定外来生物」
-環境省

土地の適正な管理にご協力をお願いいたします

最近
市役所には、

● 隣地の木が境界を越えて
伸びてきて困っている。



● 草木が繁茂し、虫等が
発生して困っている。



● 秋になると草木が
枯れ、タバコの火
等で火災にならな
いか心配。



● 草木が茂っていて、見通しが
悪くなり、ポイ捨て等を助長
する環境となっている。



等の相談が数多く
寄せられています。

皆様の所有地で、管理の行き届いていない土地はありませんか?

これからの季節予想以上に草木が早く成長する場合があります。必要に応じて、草刈りや枝の剪定を行うか、個人での管理が難しい場合には、業者に依頼する等ご近所に迷惑をかけないように、適正な土地の管理をお願いいたします。



表面	廃棄物対策課	22-0666	真田地域自治センター 市民サービス課	72-0154
裏面	上田市役所(本庁) 環境政策課	23-5120	武石地域自治センター 市民サービス課	85-2312
	丸子地域自治センター 市民サービス課	42-1216		